

船舶事故等調査報告書

平成25年4月25日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2012函第71号
事故等種類	運航不能（機関損傷）
発生日時	平成24年11月16日 19時30分ごろ
発生場所	北海道利尻富士町石埼南東方沖 石埼灯台から真方位133° 5.9海里付近 （概位 北緯45° 05.1′ 東経141° 25.8′）
事故等調査の経過	平成24年11月19日、本インシデントの調査を担当する主管調査官（函館事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。
事実情報	
船種船名、総トン数	貨物船 ^{チェイス} CHASE、495トン（カンボジア王国籍）
船舶番号、船舶所有者等	8007690（IMO番号）、BIGHORN TRADING CO.LTD
乗組員等に関する情報	船長（ロシア連邦籍）、免状不詳 機関長（ロシア連邦籍）、免状不詳
死傷者等	なし
損傷	主機ピストン、シリンダカバー等損傷
事故等の経過	本船は、船長及び機関長ほか15人（全員ロシア連邦籍）が乗り組み、石埼南東方沖を南進中、平成24年11月16日19時30分ごろ主機の吸排気弁が作動不良となって航行不能となり、20時20分ごろ海上保安庁へ救助を要請した。 本船は、翌17日00時00分ごろ乗組員の応急修理により航行が可能となって自力航行を開始し、来援した巡視船による伴走警戒を受けながら、北海道稚内市稚内港へ向かい、08時40分ごろ稚内港天北ふ頭へ着岸した。
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 南西、風力 5、視界 良好 海象：波高 約2m
その他の事項	本船は、着岸後の点検により、主機関のシリンダ、ピストン、シリンダカバー、インタークーラー等に損傷があることが判明し、整備業者により修理された。
分析	
乗組員等の関与	不明
船体・機関等の関与	あり
気象・海象の関与	なし
判明した事項の解析	本船は、石埼南東方沖を南進中、主機の吸排気弁が損傷したことから、シリンダ、ピストン等が損傷し、主機の運転ができなくなり、運航不能となったものと考えられる。
原因	本インシデントは、夜間、本船が石埼南東方沖を南進中、主機の吸

	排気弁が損傷したため、主機の運転ができなくなったことにより発生したものと考えられる。
--	--